

12月21日は、小牧市民会館にて芸術鑑賞会を実施いたしました。

本年度の芸術鑑賞は古典芸能に親しむことを目的として、津軽三味線奏者の福居姉弟と、尺八奏者小湊氏、和太鼓・舞踊家の小林氏による演奏会の鑑賞です。今回演奏をしていただきました皆さんは、様々なメディアでの音楽を担当されるとともに、海外での公演を数多く実施され、世界的に活躍をされている方々です。

本年度の芸術鑑賞会での様子をご紹介します。



設備が充実している小牧市民会館大ホールをお借りして、本年度の芸術鑑賞会が実施されました。



福居姉弟による津軽三味線の演奏で幕を開けました。

演奏の合間には、三味線の演奏方法のなど、わかりやすく説明していただき、日本古来の楽器に親しむことができました。

また、演奏は日本民謡だけでなく、クリスマスソングをはじめ、様々なジャンルの音楽を聴かせてくださいました。



和太鼓演奏を希望する3名の生徒と、学校長が舞台上に招かれ、『ソーラン節』とともに演奏する一幕も。

客席からは、手拍子と合いの手が自然と起こり、会場全体が一体となりました。



今回演奏を披露していただきました皆さんに生徒会よりお礼の花束をお渡しいたしました。

返礼として、日本一を受賞された和太鼓奏者の小林氏による素晴らしい日本舞踊を、皆さんの演奏とともに披露していただき、ホールは拍手喝采に包まれました。

古典芸能をとおして、日本民謡とともに現代風の音楽との融合に親しむことができ、改めて日本の文化の素晴らしさを感じる行事となりました。

